

環境推進市民会議での検討事項（グループ討議 発表内容）

放置竹林の検討 ◎白川委員、橋本委員、上田委員、平林委員、福井委員

里山保全の検討 ◎小山委員、田中会長、岡委員、松崎委員

SDGs の検討 ◎岩井委員、根本委員

※ ◎印は班長

平成29年度 第8回 印西市環境推進市民会議

1. 「放置竹林の検討」

竹林の問題点を再検討したい。

また、耕作放棄地の問題についても検討したい。

地権者と共有できる良い案を考えたい。

現在活動を開始している印西市内の団体と協力して活動を検討している。

2. 「里山保全の検討」

里山と生き物を守ることを目的としたい。

里山保全活動に参加する楽しみを感じられる仕組みづくりを構築したい。

農家の人とコミュニケーションを取り、協力を得たい。

まずはクリーンデイを通して活動を広げたい。

3. 「SDGs の検討」

収集した資料の確認をした。

平成29年度 第9回 印西市環境推進市民会議

1. 「放置竹林の検討」

耕作放棄地についても含めるべきか検討したが、放置竹林のみを検討事項にすることとした。

所有者がお金を掛けたくないという意見がある。

竹の買い取り制度を研究し、付加価値を付ける必要がある。熊本の南関町にあるバンブーフロンティアという会社では竹を材料とした製品を販売し、事業化に成功している。

3月17日に開催される里地里山ネットワークの総会に参加する予定。

竹を材料として利用できる事業体を探したい。

2. 「里山保全の検討」

草刈りについて地元と協力して活動できるシステムを構築したい。無償だと人が集まらないので、日当制度の導入も検討したいが、これについては行政の協力がないと実現できない。草刈りを通して、地元の方とコミュニケーションをとりたい。クリーンデイで草刈りも一緒にやりたい。

3. 「SDG s の検討」

SDG s について広く市民に伝えることを目的に、まずは市民会議メンバーに SDG s を理解していただく。そのために、説明用のパワーポイントや発表資料の作成をする。SDG s の内容は多岐にわたるが環境に関わる項目についてまとめる。来年の市民アカデミーでの発表を目指す。

平成 29 年度 第 10 回 印西市環境推進市民会議

1. 「放置竹林の検討」

市の補助金について新設要望したい。

竹を使用したイベント（竜伝説など）の開催を検討。

現在活動している団体とのタイアップを検討。

2. 「里山保全の検討」

自然探訪の講座を開催し、その中でゴミ拾いも実施したい。

クリーン印西推進デーの一環として活動する。

他市の活動についても研究する。

3. 「SDG s の検討」

SDG s を印西市にどう反映させるかを検討。

環境白書にも反映したい。

平成 30 年度 第 2 回 印西市環境推進市民会議

1. 「放置竹林の検討」

「バイオマス発電の研究」「里地里山ネットワークとの活動」「竹酢などの研究」の 3 つの柱を軸に検討を進める。

2. 「里山保全の検討」

補助制度を調べる。

里山整備活動の検討。

3. 「SDG s の検討」

東京オリンピックを SDG s 五輪にしようと国は掲げている。

印西市は取り組みに消極的だができることを検討したい。

来月は検討内容をまとめたい。